



## はじめに

Prime Collaboration サーバの初期セットアップの実行後、このガイドを参照して、すべての Unified コールとメッセージング アプリケーションに対する次のプロビジョニング タスクを実行してください。

- テンプレートを作成し、コール アプリケーションおよびメッセージング アプリケーションを展開します。これらのテンプレートは、今後の展開で新しいサイトまたはロケーションで再利用できません。
- 加入者サービス（許可、アセットの割り当て、出荷、および受領）をアクティブにします。
- 加入者のビジネスレベル サービスを定義します。
- 加入者のアセットを追跡および報告します。

このマニュアルは、複数の薄い冊子で構成される Cisco Prime Collaboration 9.0 マニュアルの 1 つです。ユーザ管理、デバイス管理、音声のプロビジョニング、ネットワーク モニタリング、障害管理など、他の Prime Collaboration タスクを実行するには、『[Cisco Prime Collaboration 9.0 Documentation Overview](#)』を参照して、すべての利用可能なマニュアルのリストを確認してください。

## 対象読者

このマニュアルは、ビデオ (TelePresence)、テレフォニー (VoIP) など、インフラストラクチャ ベースのリアルタイム コラボレーション サービスで、エンドポイント、管理サーバ、およびサービス固有のネットワーク デバイスを含む、設定、プロビジョニング、インベントリ、およびメンテナンスを担当する音声エンジニアおよびビデオ エンジニアを対象としています。

Prime Collaboration は仮想サーバに展開されます。ユーザは、仮想サーバの設定と CLI を使用した UNIX コマンドに精通している必要があります。

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は Really Simple Syndication (RSS) フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

